

(平成25年度北陸支部報告会資料)

平成25年5月24日

情報処理学会北陸支部 平成25年度支部報告会

日時：平成25年5月24日（金）13:30～14:20

会場：石川ハイテク交流センター

報告：

1. 平成24年度支部事業報告（資料1）
2. 平成24年度支部決算報告（資料2）
3. 平成25年度支部運営委員（資料3）
4. 平成25年度支部事業計画（資料4）
5. 平成25年度支部予算（資料2）
6. 平成25年度電気関係学会北陸支部連合大会（資料6）
7. 学会本部報告（本部理事 松井 充氏）
8. その他

報告1. 平成24年度北陸支部事業報告

(資料1)

(1) 支部報告会・記念講演会 平成24年5月25日(金) 福井大学にて

(出席者: 17名(正会員総数: 282名))

特別講演会 演題: 「クラウド関連標準化動向の紹介」

講師: 吉野 松樹氏 (本部理事、(株)日立製作所)

(2) 支部運営委員会 第1回支部運営委員会 平成24年5月25日(金) 福井大学

第2回支部運営委員会 平成24年12月6日(木) 福井大学

第3回支部運営委員会 平成25年3月1日(金) ホテルフジタ福井

第4回支部運営委員会 平成25年5月24日(金) 石川ハイテク交流センター

(3) 支部研究講演会 計5件実施

① 11月30日(金) 14時~18時、3件、総合研究棟 I 西館 1F 総合大1 講義室にて

参加人数: 約30名

佐藤俊治氏 (電通大学): 「視覚を数理的に理解して画像処理アルゴリズムを作る」

岩村雅一氏 (大坂市立大学): 「怠惰学習に基づく大規模高速物体認識」

加藤 毅氏 (群馬大学): 「生命情報科学におけるパターン認識の応用と機械学習技術」

② 12月12日(水) 15時~17時、2件、総合研究棟 I 西館 4F 知能システム演習室にて

参加人数: 約30名

岡本 勝氏 (広島市立大学): 「福祉支援機器開発を目指したパターン認識・推論手法」

黒川雅臣氏 (㈱コトブキソリューション): 「学生も起業できる! スマホビジネスの最前線」

(4) 支部大会

電気関係学会北陸支部連合大会 平成24年9月1日(土)、2日(日) (富山県立大学にて)

特別講演: 1名、招待講演: 9名、一般講演: 340名 (うち優秀論文表彰希望: 167名)、

参加者総数 524名

情報処理関連分野の発表: 190件 (発表総数: 426件)

当支部への学生優秀論文発表賞に13件の応募があり、審査を行う。

支部推薦招待講演 講演者: 森 眞一郎氏 (福井大学教授)

講演題目: 「ユビキタスなインタラクティブ・スーパーコンピューティング環境の構築に向けて」

(5) 学生表彰

① 学生優秀論文発表賞: 応募者数: 13名、

各発表者に対する審査員2名による審査結果に基づいて審議し、以下の5名を表彰することに決定した。受賞者に対しては賞状・トロフィーを指導教員を通して贈呈した。

氏名	学校	所属	論文題目
水上 達也	富山県立大学 大学院	工学研究科 情報システム工 学専攻	Twitterの位置情報を用いた地域サービスの提案
山北 将平	福井大学	工学部知能システ ム工学科	仮想空間での競走による健康管理サポートシステム
中田 明秀	福井大学	工学部知能システ ム工学科	端末コマンド列の差異による侵入者検出手法 -Schonlau標準データの基礎解析-
宮崎 小玉	福井大学大学院	工学研究科 原子力・エネルギー安 全工学専攻	Webシステム上でのマウス軌跡による個人特徴抽出手 法の提案
松井 祐太	福井大学大学院	工学研究科 情報・メディア工 学専攻	実時間シミュレーションへの応用を前提としたSMM公 式を用いた逆行列計算のハイブリッド並列処理の改良

② 優秀学生賞

支部内の13校14地区を対象に優秀学生の推薦を依頼、うち13地区から推薦のあった13名（下記表の通り）を表彰した。表彰者に対しては、賞状、記念楯、副賞を贈った。副賞については、希望のあった13名全員に次年度年会費（入会金を含む）を贈った。

（正会員への入会金：2,000円、年会費：学生会員4,800円、正会員9,600円）

（支部からの入会金・年会費の総助成額：6名×（2,000+9,600）+7名×4,800=103,200円）

学 校	所 属	氏 名	卒業式	副賞
福井大学	工学研究科 知能システム工学専攻	森田 奈々	3月22日	受理
福井工業大学	工学部 経営情報学科	橋本 啓椰	3月15日	受理
福井工業高等専門学校	電子情報工学科	松山 麻珠	3月18日	受理
北陸先端科学技術 大学院大学	情報科学研究科 情報科学専攻	史 暁楠	3月22日	受理
金沢大学	理工学域 電子情報学類	早藤 智暉	3月22日	受理
金沢工業大学	工学研究科 情報工学専攻	東 雄也	3月15日	受理
石川工業高等専門学校	電子情報工学科	中嶋 悠介	3月19日	受理
金沢工業高等専門学校	国際コミュニケーション情報工学科	島中 知之	3月14日	受理
富山大学	工学部 知能情報工学科	尾山 有香	3月22日	受理
富山県立大学	工学部 情報システム工学科	今井 友紀	3月25日	受理
富山国際大学	現代社会学部 現代社会学科	澤瀉 拓希	3月18日	受理
富山高等専門学校	情報工学科	須藤 洸基	3月1日	受理
富山高等専門学校	電気工学科	森 大和	3月18日	受理

③ 研究業績賞・・・大学院生を対象にするものであるが、今回は応募が無かった。

(6) 会社見学会

平成25年3月1日（金）13時30分～15時、セーレン(株)ビスコテックスセンターを見学
参加者11名

(7) 平成24年度北陸地区学生による研究発表会

平成25年3月9日（土） 福井工業高等専門学校にて

主催：電気関係学会北陸支部学生会（情報処理学会北陸支部共催）、発表件数：138件

(8) その他

- ① 会員状況（2013年4月17日現在） 正会員：314名（前年度：320名）
学生会員：33名（前年度：76名）、終身会員：2名、賛助会員：1社（(株)PFU）
- ② 第1回支部運営委員会にて、支部表彰規程を一部改正した（資料1-2参照）。
（この改正は、平成24年度より支部役員や役員会の名称が変更になったことに対応して行ったものである。）
- ③ 支部幹事の伊藤寿勝氏（(株)PFU）から松山憲和氏（(株)PFU）へ交代
（11月1日付、任期：平成24年度まで、支部運営委員会メール審議で承認）
- ④ 2013年度代表会員候補（理事会推薦）として荒木睦大（平成24年度支部長）、谷口秀次（平成24年度支部幹事）を届け出（11月26日）、理事会にて承認
- ⑤ 無料トライアル会員制度の発足（2012年10月）
2012年度から拠点校（各支部から計2校、50名まで）の学部（1～3年生）学生向けに実施。拠点校は各支部で計2校、計50名まで募集。当支部の拠点校は当面、福井大学のみとした。11月に今年度1月からの会員を募集 → 福井大学での応募者0名
2013年度分は2月から募集開始

平成 25 年度拠点校（北陸支部から 2 校）：福井大学（世話教員：谷口） + ？

- ⑥ 支部運営規約の一部改定を支部運営委員会のメール審議にて決定し、平成 25 年 1 月 23 日の理事会にて承認された（下表参照）。

（規約改定部分の欄内の下線部が従来規約と異なるところ）

規約改定部分	従来規約
(第 3 条第 4 項)	(第 3 条第 4 項)
<p>4. 支部運営委員の任期は、次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>支部長の任期は、2 年とし、再任を認めない。</u></p> <p>(2) <u>支部幹事の任期は、2 年とし、再任までとする。</u></p> <p>(3) 支部委員の任期は、2 年とし、毎年その約半数を交替する。再任は妨げない。</p> <p>(4) 前 3 号の規定にかかわらず、支部運営委員に欠員が生じたときの補欠の任期は、前任者の残余の期間とする。</p> <p>(5) 支部運営委員の種別間での兼任は認めない。ただし、前項第(3)号に規定する場合において、その任期が短時日のときは、この限りでない。</p>	<p>4. 支部運営委員の任期は、次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>支部長、支部幹事の任期は、2 年とし、再任を認めない。</u></p> <p>(2) 支部委員の任期は、2 年とし、毎年その約半数を交替する。再任は妨げない。</p> <p>(3) 前 2 号の規定にかかわらず、支部運営委員に欠員が生じたときの補欠の任期は、前任者の残余の期間とする。</p> <p>(4) 支部運営委員の種別間での兼任は認めない。ただし、前項第 3 号に規定する場合において、その任期が短時日のときは、この限りでない。</p>
(改定 平成 25 年 1 月 23 日) (理事会承認日)	

(資料1-2)

情報処理学会北陸支部表彰規程

(総則)

第1条 支部運営規約第2条にもとづく関係事業として、表彰はこの規程により行う。

第2条 表彰の種類は、次のとおりとする。

- (1) 優秀学生賞
- (2) 優秀論文発表賞
- (3) 研究業績賞
- (4) その他、支部で特に認めた賞

(優秀学生賞)

第3条 優秀学生賞は、本支部内の情報処理関係の大学および高専等において、学業成績が優秀であり、かつ将来の活躍が期待される者に贈呈する。

第4条 付表に記載した学校に優秀学生賞候補の推薦を依頼し、各学校から推薦された学生を受賞者とする。

2. 各学校が推薦できる候補者は、当該年度の卒業および卒業見込み（修了および修了見込み）の者で、1名を限度とする。
3. 候補者は会員であることを必要としない。

第5条 優秀学生賞は、賞状および楯とし、さらに、希望者には本学会の年会費（次年度1年分）と未入会であれば入会費を贈る。

第6条 受賞者への賞状および楯の伝達は、各学校に依頼する。

(優秀論文発表賞)

第7条 優秀論文発表賞は、支部主催の電気関係学会北陸支部連合大会（以下「支部連合大会」という）における情報処理関係の発表を審査し、優秀であると判断された者に贈呈する。

第8条 優秀論文発表賞を受ける者は、支部連合大会で発表した者で、次の各号全てに該当する者から選定する。

- (1) 本支部学生会員（応募時には入会手続き中も可）である者
- (2) 講演者として登録しかつ講演を行った者

第9条 優秀論文発表賞は、支部連合大会事務局を通じて、募集および審査を行う。

2. 審査は、原則としてセッションの座長と座長が任命する他1名によって行う。

第10条 前条の審査結果をもとに、支部運営委員会で受賞者の選定を行う。ただし、受賞者は最大10名とする。

第11条 優秀論文発表賞は、賞状およびトロフィーとする。

(研究業績賞)

第12条 研究業績賞は、情報処理に関連する特に優秀な研究業績を挙げた者に贈呈する。

第13条 研究業績賞を受ける者は、情報処理に関連する、学術論文の掲載、国際会議発表、国内学会発表を行った者もしくは受賞をした者で、次の各号全てに該当する者から選定する。

1. 北陸地域の情報処理に関連する大学院の博士前期課程（修士課程）、博士後期課程（博士課程）に在籍する院生、または、募集年度内に北陸地域の大学院を修了した者
2. 本支部会員（応募時には入会手続き中も可）である者
3. 本学会の正会員である指導教員の推薦がある者

第14条 候補者の研究業績をもとに、支部運営委員会で受賞者の選定を行う。ただし、受賞者は博士前期課程（修士課程）、博士後期課程（博士課程）それぞれ1名程度とする。

第15条 研究業績賞は、賞状およびトロフィーとする。

（雑則）

第16条 この規程に定めるものの他、表彰規程の運用に関する必要な事項は別に定める。

第17条 本規程の改廃は、支部運営委員会の議決により行う。

付 則

- 1) この規則は、平成21年5月16日より施行する。
- 2) 平成24年5月25日一部改正。

以上

報告2. 平成24年度北陸支部決算報告

(資料2)

平成 24 年度北陸支部決算報告および25年度予算計画書

科目	23年度決算	24年度予算	24年度決算	25年度予算	備考
■事業収入	50,675	60,000	41	60,000	
分担金収入		0	0	0	
広告収入		0	0	0	
参加費収入		0	0	0	
予稿集収入		0	0	0	
その他収入(複写分配)		0	0	0	
助成金収入(民間・独法)			0	0	
受取利息収入	57		41		
[小計]	50,732	60,000	41	60,000	
★2012年度決算配分額	1,350,000	1,332,000	1,152,000	1,212,000	正会員290,学生会員46,賛助会員3
[事業活動収入 計]	1,400,732	1,392,000	1,152,041	1,272,000	
■事業支出					
(事)臨時雇賃金支出	5,000	40,000	0	40,000	
(事)旅費交通費支出	104,670	210,000	131,240	240,000	研究講演会講師旅費
(事)通信運搬費支出	1,510	35,000	2,830	0	優秀学生賞応募審査資料・盾等郵送費
(事)消耗品費支出	277,132	278,000	240,557	160,000	優秀学生賞盾・賞状等経費
(事)印刷費支出	0	55,000	0	0	
(事)保険料支出	0	0	0	0	
(事)諸謝金支出	173,332	160,000	216,665	160,000	研究講演会講師謝金 5 × 43,333
(事)租税公課支出	10	0	8	0	
(事)助成金支出	0	0	0	0	
(事)委託費支出	0	0	0	0	
(事)会議費支出	0	10,000	0	0	
(事)海外旅費交通費支出	0	0	0	0	
(事)賞金支出	130,000	184,000	103,200	420,000	優秀学生賞副賞 入会金 6 × 20,000, 正会員会費 6 × 96,000, 学生会費 4,800
(事)支払手数料支出	0	0	0	0	
(事)支払分担金支出	190,000	240,000	190,000	190,000	連合大会分担金 150,000, 学生発表会分担金 40,000
(事)雑費支出	0	0	0	0	
[事業活動支出 計]	881,654	1,210,000	884,500	1,210,000	
■管理費					
(管)臨時雇賃金支出	12,700	50,000	10,000	50,000	支部運営委員会受付バイト(5h) 2 × 5,000
(管)会議費支出	90,116	40,000	98,792	60,000	支部運営委員会会場費, 食事代等
(管)旅費交通費支出	151,940	180,000	121,210	160,000	支部運営委員会参加旅費
(管)通信運搬費支出	89,525	40,000	66,390	40,000	プロバイダ料 12 × 3780, 会計書類郵送費
(管)消耗品費支出	336	15,000	2,000	15,000	支部総会立て看板代
(管)印刷費支出	6,342	60,000	0	60,000	
(管)諸謝金支出	0	0	0	0	
(管)租税公課支出	0	0	0	0	
(管)負担金支出	0	0	0	0	
(管)委託費支出	0	50,000	0	50,000	
(管)支払手数料支出	1,575	0	0	0	
(管)その他支出(WEB一式)	0	20,000		20,000	
[管理相当支出 計]	352,534	455,000	298,392	455,000	
支出 合計	1,234,188	1,665,000	1,182,892	1,665,000	
当期収支差額(A)-(B)	166,544	-273,000	-30,851	-393,000	

議題2. 平成24年度北陸支部決算報告(暫定)並びに平成25年度北陸支部予算案

(収入の部)		23年度決算	24年度予算	24年度決算(暫定)	25年度予算	備考
収入項目	—	—	—	—	—	—
前年度繰越金	1,350,000	1,332,000*	1,152,000*	1,212,000*		*算定根拠:下記注1、注2、注3参照
支部交付金	50,675	60,000*	0	60,000*		*20名×3,000円を予定
事業収入(懇親会他)	57	0	20	0		
雑収入(利息)	—	—	—	—	—	—
当期収入合計	1,400,732	1,392,000	1,152,020	1,272,000		

(下記24年度決算にて黒字金額は決済金額(1月末時点)、赤字金額は見込み額)

(支出の部)		23年度決算	24年度予算	24年度決算(暫定)	25年度予算	備考
支出項目	—	—	—	—	—	—
1. 事業費	—	—	—	—	—	—
(内訳)総会費	5,000	60,000	0	60,000		会場費
研究講演会	謝金:173,332 旅費:104,670 (計4名)	400,000	諸謝金: 216,665 旅費: 131,240 (計5名*)	400,000 (計7回分)		*予定7回→5回(5名)
研究会	0	30,000	0*	30,000		*予定1回→0回
見学費	0	50,000	40,000	50,000		バス代等
支部連合大会	150,000	150,000	150,000	150,000		分担金
優秀学生表彰	副賞:130,000 通信運搬費 1,510	200,000	副賞: 110,000 通信運搬費:2,000	200,000		入会金・年会費助成、表彰・楯
優秀論文発表賞	—	120,000	—	120,000		表彰・トロフィー
研究業績賞	—	100,000	—	100,000		表彰・トロフィー
学生研究発表会	40,000	40,000	40,000	40,000		分担金
その他	租税公課支出 10 消耗品費 277,132	60,000	租税公課支出 4 消耗品費 630 消耗品費 280,000 通信運搬費 760	60,000		(総会時の懇親会経費)
小計	881,654	1,210,000	971,299	1,210,000		楯・トロフィー・賞状筒

2. 管理費						
(内訳)通信費	89,525	40,000	58,050	40,000	40,000	郵送代(支部報告会案内はがきの印刷・郵送料等を含む)+HPサーバー使用料
印刷費	6,342	40,000	10,000	40,000	40,000	各種資料印刷費
会議費	90,116	100,000	52,457	120,000	120,000	会場費等
旅費	151,940	180,000	51,360	160,000	160,000	支部運営委員交通費
事務委託費	12,700	30,000	10,000	30,000	30,000	バイト代等
HPサーバー使用料		50,000		50,000	50,000	朝日ネット(株)
消耗品費	336	15,000	2,000	15,000	15,000	
雑費	1,575	0	0	0	0	
小計	352,534	455,000	291,867	455,000	455,000	
3. 予備費等(任意)		0	0	0	0	
当期支出合計	1,234,188	1,665,000	1,263,166	1,665,000	1,665,000	* 当期収支差額
次年度繰越金	166,544*	-273,000	-111,146	-393,000*	-393,000*	1,272,000-1,665,000 =-393,000

*注1: 平成24年度支部交付金1,332,000円(→配分決算額:1,152,000円(H25年4月11日現在))の算定根拠は以下の通り。
基本額800,000円+正会員282名×500円+学生会員69名×4,500円+賛助会員4名×20,000円(千円未満切り上げ)

*注2: 平成24年度支部交付金の配分決算額:1,152,000円(H25年4月11日現在)の算定根拠は次の通り。基本額:800千円、正会員295名×500円=147.5千円、学生会員:41名×4,500円=184.5千円、賛助会員1社×20,000円=20千円、合計1,152千円

*注3: 平成25年度支部交付金1,212,000円の算定根拠は以下の通り。
基本額800,000円+正会員290名×500円+学生会員46名×4,500円+賛助会員3社×20,000円(千円未満切り上げ)
145千円+207千円+60千円=1,212千円) (800千円+

支部 2012年度実績

(単位:円)

科目	北海道支部	東北支部	東海支部	北陸支部	関西支部	中国支部	四国支部	九州支部	合計
■事業収入									
分担金収入	0	0	56,823	0	0	137,960	0	1,169,534	1,364,317
広告収入	70,000	0	149,061	0	0	0	0	517,500	736,561
参加費収入	266,000	0	759,550	0	510,000	36,000	0	3,655,000	5,226,550
予稿集収入	9,000	0	12,654	0	0	0	0	21,000	42,654
その他収入(複写分配)	0	0	0	0	0	0	0	93,392	93,392
助成金収入(民間・独法)	0	50,000	0	0	0	0	0	450,000	500,000
受取利息収入	47	34	102	41	66	0	0	665	1,006
[小計]	345,047	50,034	978,190	41	510,066	173,960	51	5,907,091	7,964,480
★2012年度決算配分額	1,384,000	1,740,000	3,074,000	1,152,000	3,753,000	1,536,000	1,250,000	1,812,000	15,701,000
[事業活動収入 計]	1,729,047	1,790,034	4,052,190	1,152,041	4,263,066	1,709,960	1,250,051	7,719,091	23,665,480
■事業支出									
(事)臨時雇賃金支出	29,000	64,200	332,714	0	61,400	0	20,000	784,000	1,291,314
(事)旅費交通費支出	51,180	41,180	188,794	131,240	234,440	154,070	163,510	508,925	1,473,339
(事)通信運搬費支出	11,870	17,000	35,784	2,830	22,580	27,460	930	193,543	311,997
(事)消耗品費支出	83,954	26,899	128,856	240,557	13,726	159,164	0	266,925	920,081
(事)印刷費支出	260,000	0	232,511	0	55,264	40,690	0	608,441	1,196,906
(事)保険料支出	0	0	6,625	0	22,100	0	0	57,600	86,325
(事)諸謝金支出	177,878	66,666	282,088	216,665	342,927	99,998	157,854	303,965	1,648,041
(事)租税公課支出	9	6	18	8	11	0	8	520	580
(事)助成金支出	50,000	110,000	30,000	0	0	0	0	0	190,000
(事)委託費支出	0	0	80,344	0	157,515	0	200,000	2,290,091	2,727,950
(事)会議費支出	297,909	252,561	122,110	0	961,281	20,066	137,916	2,108,705	3,900,548
(事)海外旅費交通費支出	0	0	0	0	0	0	0	165,592	165,592
(事)賞金支出	120,000	260,000	80,000	103,200	25,000	45,000	0	110,000	743,200
(事)支払手数料支出	525	0	34,360	0	3,465	0	525	12,887	51,762
(事)支払分担金支出	0	310,000	53,663	190,000	0	252,730	98,813	354,000	1,259,206
(事)雑費支出	0	0	0	0	0	0	0	432,029	432,029
[事業活動支出 計]	1,082,325	1,148,512	1,607,867	884,500	1,899,709	799,178	779,556	8,197,223	16,398,870
■管理費									
(管)臨時雇賃金支出	400,000	330,000	0	10,000	0	0	0	0	740,000
(管)会議費支出	3,477	88,600	384,288	98,792	299,770	193,681	138,885	81,800	1,289,293
(管)旅費交通費支出	41,840	56,580	19,820	121,210	32,490	278,500	343,060	26,000	919,500
(管)通信運搬費支出	115,140	0	80,145	66,390	16,630	6,930	23,480	17,275	325,990
(管)消耗品費支出	20	0	6,491	2,000	9,523	597	100	200	18,931
(管)印刷費支出	0	0	0	0	16,800	4,871	0	0	21,671
(管)諸謝金支出	0	0	0	0	0	55,555	0	0	55,555
(管)租税公課支出	0	0	0	0	1,000	0	0	0	1,000
(管)賃担金支出	80,000	0	0	0	0	0	0	0	80,000
(管)委託費支出	138,600	0	1,864,800	0	2,609,304	440,000	0	520,500	5,573,204
(管)支払手数料支出	472	0	0	0	1,680	0	4,515	945	7,612
(管)その他支出(WEB一式)								892,500	892,500
[管理相当支出 計]	779,549	475,180	2,355,544	298,392	2,987,197	980,134	510,040	1,539,220	9,925,256
支出 合計	1,861,874	1,623,692	3,963,411	1,182,892	4,886,906	1,779,312	1,289,596	9,736,443	26,324,126
当期収支差額(A)-(B)	-132,827	166,342	88,779	-30,851	-623,840	-69,352	-39,545	-2,017,352	-2,658,646
区分経理上の2011年度繰越収支相当額	672,243	2,201,329	794,488	2,910,171	6,598,329	3,693,527	2,700,936	5,847,747	25,424,770
区分経理上の2012年度繰越収支相当額	539,416	2,367,671	883,267	2,879,320	5,974,489	3,624,175	2,667,391	3,830,395	22,766,124

配分額は各支部期末会員数による決算配分額の値 ※東海支部と九州支部は連合大会分を含む ※旅費、謝金、手数料以外の海外経費は雑費扱い

※東海支部と九州支部は連合大会分を含む ※旅費、謝金、手数料以外の海外経費は雑費扱い

報告3. 平成25年度支部運営委員

(資料3)

(平成25年度支部運営委員中、太字氏名の方は平成25年3月に改選された方)

		平成25年度	平成24年度
		支部運営委員	支部運営委員
支部長		金子 峰雄 (北陸先端大)	荒木 睦大 (福井)
幹事	(庶務)	鈴木 正人 (北陸先端大)	谷口 秀次 (福井大学)
		宮本茂 (㈱富士通北陸システムズ)	松山 憲和 (PFU)
	(会計)	松林 昭 (金沢大学)	黒岩 丈介 (福井大学)
		浅谷 伸宏 (OKI北陸システムセンター)	鈴木 正人 (北陸先端大)
			大道 市朗 (NTTデータ北陸)
		支部委員	支部委員
福井大学		森 眞一郎	—
福井工業大学		山西 輝也	山西 輝也
福井工業高等専門学校		平井 恵子	平井 恵子
金沢大学		(支部幹事)	山根 智
金沢工業大学		柿元 俊博	田嶋 耕治
北陸先端科学技術大学院大学		(支部幹事)	(支部幹事)
金沢学院大学		高田 伸彦	高田 伸彦
石川県工業試験場		上田 芳弘	加藤 直孝
(株) NTTデータ北陸		—	(支部幹事)
(株) PFU		松山 憲和	(支部幹事)
(㈱)富士通北陸システムズ		(支部幹事)	宮本 茂明
NEC ソフトウェア北陸		西川 幸延	西川 幸延
OKIソフトウェア北陸システムセンター		(支部幹事)	浅谷 伸宏
富山大学		参沢 匡将	菊島 浩二
富山県立大学		中村 正樹	浦島 智
富山国際大学		高尾 哲康	高尾 哲康
富山高等専門学校		古山 彰一	古山 彰一
(㈱)インテックシステム研究所		河尻 寛之	河尻 寛之

(参考)

歴代支部長組織

平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
北陸先端大	金沢大学	富山大学	→→→	福井大学	金沢工大	→→→	富山県立大	→→→
木村正行	武部幹	米田政明	→→→	小倉久和	服部進実	→→→	中島恭一	→→→
石川	石川	富山	富山	福井	石川	石川	富山	富山
平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	
北陸先端大	→→→	福井大学	→→→	金沢大学	→→→	富山大学	→→→	
落水浩一郎	→→→	都司達夫	→→→	木村春彦	→→→	広瀬貞樹	→→→	
石川	石川	福井	福井	石川	石川	富山	富山	
平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	
金沢工大	→→→	福井大学	→→→	北陸先端大	→→→			
松尾和洋	→→→	荒木睦大	→→→	金子峰雄	→→→			
石川	石川	福井	福井	石川	石川	富山	富山	

[参考] 今後の予定

平成25・26年度：北陸先端大、平成27・28年度：富山県立大学

[参考] 経緯

・平成11年第3回幹事会（平成12年3月7日）議事録より

次期支部について、3県で順に回すということであれば次は福井県となるが、会員数は石川県が他県の倍以上という点を考慮して、石川→富山→石川→福井という順が妥当ではないかとの意見が役員・評議員会でまとまり、福井県の了解が得られたため、次期支部は石川県の北陸先端大（次々期は福井）にお願いすることとなった。

・平成9年第2回幹事会（平成9年12月8日）議事録より

平成11年度支部長選出について

支部長組織の選出順序については、県単位で実施すると選出校が少ない県と多い県とでアンバランスであるとの意見があり、今後検討していくこととなった。

報告4. 平成25年度北陸支部事業計画

(資料4)

2013年度事業として、下記の事業を計画し、会員相互の啓発と交流を図る。

【1】支部報告会

期日：2013年5月中旬 13:30～14:20

会場：石川ハイテク交流センター(能美市)

新年度役員、2012報告、2013計画、収支状況の報告など

記念講演会、懇親会

【2】支部運営委員会

下記の通り、計4回、支部運営委員会を実施する。

第1回 2013年5月中旬(支部報告会后) 会場：石川ハイテク交流センター

第2回 2013年11月頃 会場：金沢またはJAIST

第3回 2014年3月頃 会場：金沢またはJAIST

第4回 2014年5月頃 会場：石川県

【3】2013年度電気関係学会北陸支部連合大会

期日：9月21日(土)、22日(日)

開催校：金沢大学

本支部推薦の招待講演

北陸支部優秀論文発表賞の募集・審査・表彰

【4】研究講演会

7回程度実施する。

実施にあたっては、支部会員にとって有意義なテーマを選定する。

【5】研究会補助

1回程度行う。

【6】見学会 2013年11月頃に実施する。

【7】2013年度北陸地区学生による研究発表会

主催：電気関係学会北陸支部学生会(情報処理学会北陸支部共催)

期日：2014年3月(予定)

開催校：金沢工業高等専門学校

【8】表彰

北陸支部表彰規程に則り、優秀論文発表賞の表彰を実施する。

北陸支部表彰規程に則り、優秀学生賞の表彰を、13校(14地区)に対して実施する。

北陸支部表彰規程に則り、大学院生に対する研究業績賞の表彰を実施する。

以上

報告5. 平成25年度北陸支部予算

(資料2)

報告6. 平成25年度電気関係学会北陸支部連合大会

(資料6)

- ・開催校: 金沢大学
- ・日程: 平成25年9月21日(土)~22日(日)
- ・投稿受付: 平成25年7月1日(月)~31日(水)
- ・Webページ: <http://jhes2013.ec.t.kanazawa-u.ac.jp/>
- ・大会実行委員長: 金沢大学 理工研究域電子情報学系 山田実教授
- ・当支部の実行委員2名: 鈴木正人 支部幹事、宮本茂明 支部幹事

(1) 当支部分担金: 15万円

(2) 当支部招待講演者, 座長の推薦

- ・招待講演者, 座長の推薦を行う。(6月下旬頃まで)

(3) 著作権の取扱い

・これまで著作権の取扱いは著者帰属となっていたが、「共催学会共有」とすることで、各学会支部にて本部了承を6/21までに得ることとなった。

6/21までに了承が得られない支部がある場合は、昨年同様に著者帰属とする。

- 電気関係学会東北支部の「共催学会共有」による著作権取扱いに準じる形にする。

1. 平成24年度以前の連合大会における著作権は、著者に帰属する。
2. 平成25年度以降の連合大会における著作権の取扱いは、以下の各項に従うものとする
 - 2-1. 連合大会への論文の投稿に際し、著作権が譲渡されることを受理の要件とする。
 - 2-2. 著作権は連合大会を共催する各学会で共有する。
 - 2-3. 著作権の利用許諾申請を受けた学会は、共催する他学会の同意を要せず、独自に許諾を行うことができる。この際、著作権の利用に関する手続き等は、各学会の著作権管理規程等に従う。また、これに伴い得られた収入については許諾を行う学会の収入とすることができる。

- 電気関係学会北陸支部連合大会での個別の著作権管理は行わず、共有著作権管理は各学会本部で学会著作権と同様な管理を行う。(支部での管理は行わない)

(4) 「北陸地区学生による研究発表会」について

・今後、「北陸地区学生による研究発表会」運営組織を明確化し、規約等を整備していく。

「電気関係学会北陸支部連合大会」とは別の運営であるが、協調して進めていく。

・「北陸地区学生による研究発表会」が予算面で厳しいことから、今後各学会支部に負担金増額をお願いをしていく予定とのこと。

・「富山高専、福井高専、石川高専」から「北陸地区学生による研究発表会に関する要望」として、電気関係学会北陸支部連合大会と北陸地区学生による研究会の負担が組織の規模に照らして相対的に大きいので「開催順序の適正化」要望があった。

今後、連合大会・大学・高専連絡員にて対応を検討していくこととなった。

[参考] 今後の開催予定校

連合大会			学生による発表会	
年度	担当校 (大学)	担当校 (高専)	年度	担当校
H25	金沢大		H25	金沢工業高専
H26		富山高専	H26	富山高専
H27	金沢工大		H27	石川工業高専
H28	福井工大		H28	福井工業高専
H29	富山大		H29	金沢工業高専
H30	北陸先端大		H30	富山高専

以上

情報処理学会北陸支部報告会 特別講演会

(参加無料)

平成 25 年 5 月 24 日 15:30-17:30

石川ハイテク交流センター

講師

小坂 満隆氏 (北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科教授)

題目

サービスサイエンスの重要性と J A I S T の取り組み

概要

21 世紀に入って、I B M が、S S M E (Service Science Management and Engineering) のコンセプトを出し、サービスの重要性が、欧米、アジアで議論されている。そこでは、サービスを価値創造の行為と捉え、従来のサービス業だけでなく、製造業、情報産業、新事業創生など、様々な産業にとって、重要な横断的な科学技術であるとしている。

北陸地区は、従来から温泉や伝統産業など、従来型の日本の伝統的なサービス文化が息づいている。また、Big Data や Cloud Computing などの I T 技術は、サービス価値創造を技術的な視点で支えている。最新技術と人を大事にする伝統的なおもてなしサービスの融合が日本型のサービスサイエンスで重要であると考えます。

本講演では、こうした流れにあるサービスサイエンスの確立に向けた J A I S T での取り組みを紹介する。

講師紹介

■職歴

(株) 日立製作所システム開発研究所 (1977)、同第 1 部主任研究員 (1989)、同第 5 部部長 (1995)、同所長 (2001)、(株) 日立製作所情報通信グループ ID ソリューション事業部 事業部長 (2005)、(株) 日立製作所電機グループ グループ長付 (2007)

■専門分野

研究開発マネジメント、サービスイノベーション、システム工学と知識科学の融合、システム制御 (推定理論)